

平成26年第1回社会教育委員会会議録

日 時：平成26年5月27日(火)

午後7時30分から午後9時30分

場 所：あわら市役所 1階 101会議室

(会議日程)

- 1 開 会
- 2 教育部長挨拶
- 4 議長挨拶
- 5 議 題
 - (1) 平成25年度事業報告について
 - ・ 文化学習課所管
 - ・ スポーツ課所管
 - (2) 平成26年度事業計画について
 - ・ 文化学習課所管
 - ・ スポーツ課所管
 - (3) その他
- 6 閉 会

(出席委員)

島田 充寿	北田 和彦	能 正治	佐孝 修彦	長谷川幸子
山本 篤	林 秀	由水 勇	大宮 早苗	宇都宮高栄
永棹 厚子	辻 邦雄			

(欠席委員)

堀田 あけみ	圓道 忠雄	三上 徹
--------	-------	------

(委員以外の出席者)

教育長	寺井 靖高	文化学習課	笹井 和弥
スポーツ課長	三上 進	スポーツ課長補佐	西川 佳男
スポーツ課長補佐	出島 瑞恵	文化学習課補佐	田中美紀恵
トリムパーク所長	岩田 利和	中央公民館長補佐	長谷川元人
創作の森次長	東 俊行	金津図書館補佐	佐々木幸枝
郷土歴史資料館補佐	橋本 幸久	文化学習課	三上 芳弘

【開 会】

【委嘱状交付】

教育長より各委員へ委嘱状を交付する。

【教育長挨拶】

事務局より社会教育法（抜粋）の説明を行った。

【議長及び副議長の互選】

事務局 あわら市社会教育委員設置条例施行規則に基づき議長副議長の選出を説明。委員の互選により、議長に宇都宮高栄委員、副議長に佐孝修彦委員が承認される。

【議長挨拶】

【議 題】

(1) 平成25年度事業経過報告について

文化学習課所管について、文化学習課長が、スポーツ課所管について、スポーツ課長が各事業の報告を行う。

【質疑応答・意見交換】

議長 それぞれ報告していただきましたが何か質問はありませんか。

委員 25年度の創作の森の入館ですが、ガラス工房とか陶芸などの教室がいろいろありますが利用人数はわかりませんか。

事務局（創作の森次長） 陶芸教室については平成25年度は148人です。陶芸一日体験については2,569人です。ガラス一日体験は4,912人です。

議長 創作の森の「蜷川美花展」が36,000人の入場者数があり、「土門拳の子どもたち」は3,200人ですね。10分の1ですが、私の世代は良い印象を持ったのですが、若い世代には合わなかったということでしょうか。

委員 創作の森は、4回企画展があつて、それでいろいろなバージョンで考えてきたという経緯があるのですが、やはり対象年代というか、どうしても土田ひろみさんの考え方にはちょっと若い子についてこないというのがあります。

「蜷川美香展」は、私は全部で5回行っているのですが、何回でも行ったという人がいます。つまりそれだけ魅力があるということだと思います。そして、典型的にあわら市以外の方が多かった。企画をする側は、いろいろなことを考えていると思います。「蜷川美香展」が全国展開をしていただけない、たまたまヒットしたということだと思います。好きか嫌い典型的なものがあります。

【議 題】

(2) 平成26年度事業計画について

文化学習課所管について、文化学習課長が、スポーツ課所管について、ス

ポーツ課長が各事業計画を述べる。

【質疑応答・意見交換】

議長 平成26年度事業計画について、質問はありませんか。

副議長 定例会について、いつも思うのですが、良い意見が出て、行政のほうで検討しますと言って、次の定例会までにその結果報告がない。前回の時に、図書館の開館時間が早いのではないかという意見に対して、次回までに検討しますと行政側が答えているが、その結果が出てこない。尚且つ前回、たばこの自販機のことでお話させていただきました。正面に入ってすぐ自販機があるということは、健全育成の面でも遺憾であるということで、自販機の位置を変えてくださいとこの場で言わせていただいたが、前回の議事録にも出ていると思います、検討しますということが、結果としてこういうことでできないとか、図書館においても6時以降の対応ができないなどの理由付けをお示ししていただかなければ、どんな良い会議をしても、どんな良い意見が出て結果次第ではだめだと思います。行政側はどう思っていますか。

事務局（文化学習課課長） 図書館の開館時間については、いま検討中でございます。人員配置の問題がございまして、職員、嘱託を雇い、ローテーションを組み、シミュレーションを作りまして、これならいけるというような職員募集を今後していきたいと思っております。ただ金津と芦原図書館とでは利用の時間帯が違うようです。

事務局（金津図書館館長補佐） 金津図書館は朝早く利用される方が多いということで、朝の時間を早くしました。芦原図書館は、どちらかという朝より夕方に利用される方が多いという形になっております。金津図書館は移転の際に、6時から6時半までの来場者の数を調べたところ、平均して1日一人に満たない結果が出たので、朝利用される人に便宜をとということで、朝早く開館するということになりました。

副議長 そういう報告を例えば前回の定例会でこの話が出たときに議事録をとってあるはずですから、議事録を精査していただき、次の定例会に前回こんな意見が出て、こんな回答をしましたということを報告していただかないとだめだと思います。今後注意していただきたい。良い意見が出て反映されなければ納得がいかない。自販機についてはどういうふう思われているのですか。

委員 担当が監理課なので監理課で今もめています。設置するまでの経緯を聞くとなかなか難しい。これは何とかしないと私も思っていますが、もうちょっと様子を見てください。文化学習課では全く分からないと思います。

前から言っていますが、社会教育の中に老人関係のデータ何もない。前回は、所管が違うとの説明だったが、公民館などで老人会活動を行っているのだから、データがないと社会教育全体を見渡した会議にならないのではないかと思います。

教育長 老人関係につきましては、市長部局と教育委員会が協議して何らかの方向

性を出させていただきます。

課長 自販機のごことは、所管の監理課に振っていると思うのですが、結果が戻って来ていないということがあります。

教育長 議事録の件につきましては、ホームページに上がっているとおりであります。定例会に必ず前回の議事録とそれらについての方向性について印刷したものをお手元に出します。

議長 そうしていただけるとフォローが出来るし、いろいろ協議しながらできますのでよろしくをお願いします。

副議長 なかなか意見が出ないというのもそういう点もあるのでないかなと最近思います。

委員 社会教育の行事の羅列だけで疲れます。それで、どうですかと急に振られても自分の担当はわかるけれどそれ以外のことはなかなかわからない。

教育長 事前に議案書を送付させていただきます。それをご覧の上ご出席を賜りますようよろしくお願いします。それに前回の議事録もつけて送らせていただきます。当日は申し訳ありませんが、送りました議案書等をご持参のうえ、おいでください。

議長 事務局のほうから非常に良い提案がありました。

委員 IKOSSAの郷土歴史資料館でいろいろな行事をやっていただけるのは非常にうれしいのですが、ふるさと講座の水野先生のお話というのは、市民大学講座に入っているのと同じということですね。連携して行うということですね。そういうことを説明していただくとわかりやすい。同じように第3回の久世先生の市民大学講座は、創作の森のアートドキュメントと併せて行うということですね。そういうことを事務局もきちんと説明をしてほしい。

国民体育大会は、準備が大変だと思います。その準備にいろいろな方を動員するのであれば、レクリエーションスポーツをしている方々の協力なしではできないと思います。

もう一つ、この機会を利用してスポーツに親しんでもらうための育成というものを何か入れていただきたい。底辺を広げるといふ基本的なものがないとあわら市の体育は広がっていかないと思うので、国体を契機に何かやろうというものをに入れていただきたい

事務局（スポーツ課長） 学校開放の登録者やニュースポーツ教室の参加者について定期的に活動していただくようお願いはしていますが、実績として挙がってこないのが現状です。これからもスポーツの楽しさも含めて人口の拡大を図っていきたいと思います。みなさんも是非スポーツ等に参加されて仲間づくりをお願いします。

委員 国体のバレーボールのボランティアとはどのような内容かを知りたい。競技については市やボランティアではなく県がすると思います。市としてする内容について早めに知りたい

事務局（スポーツ課長補佐） 資料における中央、県は競技に関係する人であり、市の職員やボランティアは、得点の集計、表彰式や駐車場など競技から離れた部分になります。人員数は東京や岐阜国体などの事例を基にしたものです。バレーボール協会については、県が育成を始めています。

近くなれば県から要請がある。なければボランティアとしてご協力いただきたいと思っています。

委員 そのようなことについて、市のバレーボール協会に情報がほしい。

事務局（スポーツ課長補佐） まだ県のバレーボール協会から各市の協会には情報が降りてきていません。

県のバレーボール協会が集めている人員については開催の市町はわからない。競技団体と行政側と並行して準備をしています。競技に係る部分は競技団体、式典とか宿泊、輸送などは市の仕事という持分で今進めています。

委員 過去の大会からおおよそ見当がつくのではないかなと思います。

委員 市のバレーボール協会が、あわら市でバレーボールをしてほしいと県に申請をしている。だからバレーボール協会が中心になって動かなければならない。

委員 市として国体運営においていろいろなボランティアを募ることになる。ボランティアとひと言で言ってもどのようなボランティアがあるのかということを知っている。何をやるかということではなく、どのようなボランティアができるのかということだと思います。

【連絡事項】

縣市社会教育委員連絡協議会および東海北陸社会教育研究大会について事務局から説明

【閉会】

議長 以上をもちまして本日の定例会を閉会します。